

別記様式（第 3 条関係）

開催記録

名 称	令和 7 年度 旧本郷第一小跡地基本設計及び管理運営計画（素案）第 3 回町民懇談会
開催日時	令和 8 年 1 月 20 日（火） 午後 6 時 30 分から 午後 7 時 40 分まで
開催場所	本郷生涯学習センター 大会議室
出席者	参加者： 3 1 名 町： 8 名（町長、副町長、政策財政課 2 名、建設水道課 4 名）
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計の素案について ・管理運営計画（素案）の素案について ・前回懇談会の意見について ・旧本郷第一小学校跡地利活用の方向性について
資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料 1 旧本郷第一小学校跡地公園整備計画概要版 ・資料 2 旧本郷第一小学校跡地公園概算工事費 ・資料 3 第 2 回町民懇談会の振り返り ・資料 4 旧本郷第一小学校跡地公園管理運営計画（素案）（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内容	
<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ（町長）</p> <p>皆様お晩でございます。</p> <p>本日は、旧本郷第一小学校跡地公園第 3 回町民懇談会に多くの皆様にご参加をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>この旧本郷第一小学校の跡地については、小学校の閉校からこれまで、町民の皆様の意見を賜りながら、賑わいの創出・コミュニティ形成・子どもの遊び場の 3 つの方針を軸に、誰もが安全で快適に利用できる施設として整備を検討してまいりました。</p> <p>本日は基本設計及び管理運営計画の素案のご説明をさせていただきます。</p> <p>また、11 月 27 日に開催した第 2 回町民懇談会において、事業計画の概要と併せて事業費維持管理費の概算額をお示しし、その際に賜りましたご意見を踏まえた今後の方向性についてお示します。</p> <p>先ほど案内がありましたように、途中で退席になるかもしれません。なるべく長く居たいと思っておりますけれども、どうぞよろしく願いいたします。</p>	

3. 職員紹介

4. 基本設計の素案について

(町建設水道課より資料により説明)

5. 管理運営計画(素案)の素案について

(町建設水道課より資料により説明)

6. 前回懇談会の意見について

(町建設水道課より資料により説明)

7. 旧本郷第一小学校跡地利活用の方向性について(町長)

私が町長に就任する前から、旧本郷第一小学校跡地の利用に関しては二転三転あり、私が就任してから、先ほどご挨拶の中で申し上げた、皆様に決めていただいた3つの方針(賑わいの創出・コミュニティ形成・子どもの遊び場)を中心に、皆様のご意見を聞きながらまとめ上げたのが、現在の基本設計になります。

執行部としても協議を重ねてきたわけですが、事業計画を作った中での金額がおおよそ15億円かかるだろうということで、町民の方々にも話が伝わりました。

そんなときに、いろいろな会合に出て、そういう事業を計画しているようだけれども、実際のところ、町の財政や町の様々な事業を考えたときに、果たして妥当なのかと、一回立ち止まるべきでないのかという、私に対する問いかけが、かなりありました。

私自身も4年町長をしてきた中で、町の中もいろいろ見えてきましたし、やはり必ずやらなくてはいけないものというのは当然出てきます。

区長さんなどのいろいろな要望が上がってきますから、その中でも危険なものや優先すべきものを、最初に重点的にやらなくてはいけないということで進めてまいりました。

そんな中で、私自身も本郷・高田・新鶴それぞれの地域の中でやりたいことがいろいろ出てきましたが、皆様ご存知のように合併をいたしましたから、同じ施設が二つ三つずつあるというのが、町の現状です。今の町の財政を考えると、古くなったものから使えなくなる、危険なものから壊していく、それにも大変なお金がかかります。

本郷地域や、高田でも、賑わい創出協議会を立ち上げて協議をしていただきました。今年度は本郷地域でやらせていただけてきました。その中に旧本郷第一小学校跡地は入っていないですけれども、そういうのを絡めていろいろな話をしてほしいと、それを聞きたいということで、職員にもお願いをしてきたところです。

そんな中で、旧本郷第一小学校跡地の事業計画について私の耳に届く声は、そういう声が多数を占めてまいりました。

せっかく町でも皆様の声を聞いて、図面が出来上がり、金額が示されて、できれば町としても、このまま実施設計に移して計画通りやっていきたいのは山々ですけれども、やはりそういった声や町の状況を考えたときに、私自身も議会のほうで、「町民の方々からもそういう声があるので、立ち止まるべきではないかという検討をしています。」と話をさせていただきました。この懇談会の前に、議員の全員協議会を開いていただきまして、その中で町としての考えを示させていただきました。やはり、この計画は見送って、再度、町、それから今までいろいろな意見を出してくださった皆様とも相談をしながら、町にと

って、そして本郷地域にとっても、本当に必要のあるものを整備していこうということに、まず我々役場の中では決定したところです。議会にもそういうことで報告をさせていただきました。

今日は基本設計の出た最終の懇談会となりますので、町の方向性を示させていただいて、再度、本郷地域にとって必要なもの、なるべくならば良いものを作っていきたいというふうに思いますので、ご理解をいただきたいということでございました。

よろしくお願いたします。

8. 質疑応答

質疑応答の概要は以下の通り。

○質問者A

先ほどの町長のお話を確認したいのですが、今いろいろな意見があるため、一度立ち止まって町民の考えを聞きながら進めていきたいということで、今説明された計画がそのまま続くということではない、再度検討するということがよろしいでしょうか。その中には、第2回町民懇談会のときにも話題に上がった、こども園との関わりもあるのでしょうか。

○町（町長）

こども園に関しては、私が就任する前に、旧本郷第一小学校を壊した後、その跡地をどうしようかという中で、最初は住宅団地という話を出したそうです。その後、こども園はどうかという案を出しましたが、それは懇談会の中で却下をされたということで、私が就任してきてからこの基本設計を作る間では、その案はなくなっていました。

ところが、そういった声も基本設計が出来てくる前から出てきましたので、そうではないよという話も聞こえてきました。

町としては旧本郷第一小学校跡地も重点プロジェクトの一つですけれども、本郷こども園も重点プロジェクトの一つです。

本郷地域の皆様はわかると思いますが、本郷こども園の今の状況は、雨漏りもしたりするところですから、なるべく早く、第一番に考えなければいけない部分だと町も思っておりまして、現時点では、本郷学園の校庭に持っていきたいということで進んでいます。

ところが、そうではないという声も出てきましたから、決定ではありませんけれども、それも一つとして、これから検討していきたいと思っております。

○質問者B

旧本郷第一小学校跡地の問題につきまして、10年間くらい関わっております。

10年前は子どもの数もいたわけですが、10年間、旧本郷第一小学校跡地には何も出来なまま過ぎてしまったので、子どもたちはあそこに行っても面白くないのです。毎年何かしら作っていただければ、少しずつ賑わいが創出できたのかなと思いますが、10年経っても何も出来ていないので、今は私としては、旧本郷第一小学校跡地にこども園を作ってください、賑わい創出をするのが良いと思っています。今の本郷学園の場所に作る場合は、また駐車場を買うという話を聞きましたが、そのお金ももったいないので、旧本郷第一小

学校跡地に作れば、賑わい創出も駐車場の問題も解決できますし、こども園で半分くらい使って、あとは公園にしていれば、私はそれで賑わいを創出していけるかなと思っております。

この旧本郷第一小学校跡地公園の計画もゼロになったわけではないですよ、これをゼロにしないでほしいと思いますので、大金を両方に使うということではなく、半分公園にして、半分こども園にしたら、お金をそんなに使わなくて済むかなと思いました。

○質問者C

まず大前提として、基本設計は確定ではないということで間違いはないということでしょうか。

そして、資料3に第2回町民懇談会の様々な意見がございますが、こちらのほうも重要な意見としてこれから考えていただけるということでしょうか。

それを踏まえてお願いですが、先ほどの町長のお話の中で必ずやらないといけないことがあるということで、こども園は雨漏りをしているところもあり早くやらないといけない、それで三つぐらいの候補地があって、その中の最有力候補が本郷学園の敷地内で、旧本郷第一小学校跡地はすでに候補地から削除されて議論がなされていると聞いていますが、今日はそのところを確認したいと思って来ました。今回のお話では、それも確定していないので、旧本郷第一小学校跡地にこども園というのも非常にあり得る、と。私もBさんと同じように、それが一番良いのではないかなと思っております。やはり費用のことを考えますと、これから人口が減る子どもたちが減る、そこにこれだけのコスパがあるかということで、私もまだあと10年20年は生きていられるでしょうから、その分税金の支払額で非常にもったいないという思いがあります。

○質問者D

私もBさんと同じように、9年くらい前からずっと旧本郷第一小学校跡地に関わって話し合いを続けてきています。

前回の第2回町民懇談会でも発言しましたが、こども園の候補地として旧本郷第一小学校跡地が上がって来なかったというのがとても疑問です。過去の議事録を読み返すと、先ほど町長も仰っていましたが、令和3年3月の旧本郷第一小学校跡地の町民懇談会でこども園を建てるという提案に反対意見が出たということですが、多分そこに参加した町民は、反対というよりは、急に突然こども園の話が出てきたということで、町の説明不足に対する強い反発が多かったというふうに私は捉えています。その後、令和3年の6月議会で、それから同年9月と12月の議会でも、議員さんが旧本郷第一小学校跡地のことを質問していましたが、その中で、町長も今後の町民懇談会になるだけ参加して町民の生の声を聞いていただきたいと議員さんがお願いをしています。そこで町長はできる限りいろんな懇談会に参加して生の声を聞くと回答されていますが、町長が就任されたのが令和3年で、その後の令和4年と令和5年は総務課が旧本郷第一小学校跡地の担当で、ワークショップと実証実験ばかりで町民懇談会は開催されていませんでした。令和6年から建設水道課が担当になり町民懇談会が何回か開催されていますが、私の記憶だと町長が参加したのは今回

が初めてで、議事録を見ても参加したという情報が見当たらなかったのも、令和3年のときにもっと町民の声を聞いていただいて、あの時に町民懇談会を何回も開催して生の声を聞いていれば、今こういう結果になっていなかったのではないかとというのがまず一つです。

もう一つは、本郷こども園の基本構想が策定されましたが、そのことについて知らない保護者がとても多いので、説明会をしてほしいということで、前回もお願いをしました。前期課程と後期課程を繋ぐ渡り廊下を作るという本郷学園の保護者向けの説明があったときに、前期課程のほうの校庭にこども園を建設する計画がある、ただ、校庭は貯留浸透施設になっているので検討している、という話でそのときは終わっていたはずでした。決定まではいっていなかったというみんなの認識で、保護者の中では、そういう施設になっているから校庭にはこども園が建てられないとか、校庭をこども園にはしたくないとか、反対の声もあったり、もちろん賛成の声もあります。私は校庭にこども園を持ってくることに絶対に反対というわけではなく、保護者が知らない中でいろいろなことが動いていて、丁寧に説明しなかったからこそ知らない保護者がいっぱいいるということがすごく問題だと思っています。

今回、旧本郷第一小学校跡地の公園整備のほうで15億円という大きな金額が出てきて、見直しをすることになると思いますが、こども園のほうも、基本構想の資料を見ると11.5億円かかるという試算が出ています。両方合わせて27億円～28億円、そんなに大きな金額を本郷地域だけで使って、どんどん子どもが減っていくのに未来の子どもたちに大きな借金を背負わせたくないの、コンパクトに賑わい創りっていうものを、これを機にもう一度見直せないだろうかと思っています。

先ほど町長が仰った本郷のまちなか賑わい創出協議会にも、私も今年度から参加しています。その中には旧本郷第一小学校跡地も含まれています。先ほど町長は含まれていないと仰いましたが、協議会の資料を見ると旧本郷第一小学校跡地公園整備計画の図が載っていて、ここも検討の中に入れてほしいということで、協議会の中では話が出ています。ただ、今のただっ広い広場とか公園のままでどうやって賑わいを創るのかというのが私にはとても疑問とか、絶対に無理だと思っています。本郷地域というのを考えたときに、旧本郷第一小学校跡地とこども園を別々に考えるのではなく、インフォメーションセンターや陶磁器会館があたり、山城だったり、全部一体的に考えないと本郷の賑わいは生まれないと思いますし、賑わいというのは、ただ施設を作るだけではなく、そこに人々が集まらないとできないと思うんです。私は大きな公園ではなくても良いと思っていますので、3分の1から半分くらいがこども園でも全然良いと思うので、そこに子どもたちが集って、こども園の帰りに公園で遊んで、子どもたちの声がわいわいしているというのが、私は町の賑わいなのかなと思うので、もう一回見直していただいて、ぜひ保護者の意見を聞いていただきたいです。

今日もいろいろな保護者をお誘いしましたが、やはり平日のこの時間はなかなか来られなくて、どうしても無理だとお断りされた方がたくさんいます。こういう声を聞く機会も工夫していただいて、例えば学校行事の中、総会や授業参観の一環で組み込んでもらって、たくさん保護者がいるときに話をするとか、アンケートをとるのも、町のホームページを開かないとわからないとかではなく、LINEアンケートもありますし、いろいろなア

ンケートの方法があるので、若い世代が意見を言いやすいような工夫をぜひしていただきたいと思います。

○質問者E

前回の町民懇談会で、細かい説明をお聞きして、金額もご提示いただいて、厳しい状況ということは理解して、ではこれからどうするか、ということです。

前日も申し上げましたが、旧本郷第一小学校跡地の利活用の話が出てきてから、大体の懇談会や会議に関わってまいりました。

先ほどの本郷こども園の件も、Dさんがお話しされた通りで、跡地にこども園はどうかという提案が突然町から出て、町民からいろいろな質問や意見が出たら、突然消えてしまった。その一回切りです。町民の反対といういろいろな意見が出た段階で、消えてしまった。何を申し上げたいかというと、やはり懇談会や説明会のときに、提案を出すのであれば、それなりの必然性を持ってご説明を頂戴したい。質問や意見があったら、町民が反対しているからこれは駄目だろうという、すぐに引っ込めるような提案の仕方ではなく。これから先、そのようにお願い申し上げたいということで、それが第一点です。

それから、予算的にだいぶ厳しい状況であろうというところについてです。今日説明いただいた基本設計などに辿り着くまで、ワークショップや懇談会など、いろいろなステップを踏んで、皆さんが合意して、集約されて、計画が出来てきたと思います。それは私が美里、本郷で生まれ育って75年以上生きていますが、私の人生では初めての経験で、お互いに夢を語り合うということに感動を覚えながら会議に臨んでいました。人口減少の中ですが、今住んでいる若い人たちに、計画を検討する人間が夢を掲げられなかったら、誰も魅力を感じないんですよ。他所の市町村に住んでいる方々も、美里、本郷に家を求めてそこで生活しようという気持ちにはならないと思うんです。なので、予算的に思わしくないから予算で間に合うようにソロバンを弾いた形で収まりをつけるのではなく、お互いが夢を語り合い、夢が形になる方向性をいつも考えていくべきではないかという思いであります。

今ご説明をお聞きして、感想というかお願い、そういう思いで発言させていただきました。

○質問者F

私は今日の資料にも書かれている町内有志の一員です。

令和元年の旧本郷第一小学校跡地をどうしようというところからいろいろな会議に出させてもらっているのですが、流れというのはある程度見てきました。

初めてこの件に関わったのは、娘が一人いるのですが、娘が遊ぶ場所が少ないので、何かそういう場所になれば良いなと思い、そのときはまだ小さかったのですが、今は小学2年生になり、だんだん娘のためというよりは、その次の世代のお子さんのためにどういうふうに使われると良いのかなという意味で話させていただきます。赤ちゃんがいるけれども遊び場が少ないと思っている町民が行く場所というのは、大体会津若松市だったり、喜多方市の屋内遊戯施設だったりという流れがあります。それを良しとするのかどうかは、今一度町に考えていただきたい。休みの度に町外に遊びに行かなければいけないという状況が、果たして町の姿として良いのかどうか。施設の負担がかからないからそれで良いだろうという考えが

当然あると思いますが、町の魅力としてそれが良いのか悪いのかは、町民全体で考えなければいけないのかなとは思っています。

また、本郷こども園と旧本郷第一小学校跡地利活用は一体で考えなければいけないという話題について、資料にある前回町民懇談会の振り返りの中にこの件が書かれていないのが気になりました。前回かなり意見が出されていましたが、こども園との関係の話は一つも議事に残っていないというのは違うのではないのでしょうか。ちゃんと文章にしないと、証拠にならないと思いましたので。

私が気になっているのは、本郷こども園のほうから基本設計を進めていって、多分そのままいけば来年実施設計になり、順調にいけば新しいこども園が出来たはずですが、これが本郷学園の校庭ではなく跡地のほうになるとしたら、また速度が遅れて、その間に建築費も上がって、建て替えも出来なくなってしまう、ということも最悪の場合あると思います。ここで必要なのは、それなら今の計画のままやれば良いということではなく、今ここに集まっているたくさんの方々の意見として一体で考えるべきだということであれば、やはりそこは、しっかり町で場所は考えるけれども、スピードは緩めないでほしい。これを町に戻すからまたさらにこども園が出来るのが遅れるというのは本当に良くないことだと思います。また、どうしても校庭に建てるのであれば、まずは早く本郷学園にしっかり説明しないとイケないと思います。本当に本郷学園の保護者は知らないのです、そこはぜひ早く説明していただきたいと思います。

最後に、去年の秋頃、旧本郷第一小学校跡地に子どもたちが遊びに来るように、プレハブと遊び道具を置く取り組みをやってみました。やはり毎日来るわけではないですが、休みの日に竹馬をしに来たりとか、すごく広い場所なのでブーメランを投げたりとか、そういうことができる場所には徐々になってきています。前回の振り返りの中であつたように、子どもはどんどん減っていく、それはその通りですが、だからと言って子どもが遊ぶ場所は別にいいだろうというようなことは、これから子育てをしたいという親からすれば、そんな町かと思ってしまう。そこは魅力ある町としては、今日のようにすごく寒い中で遊ぶ場所がないという話もありますが、大きい建物をつくるのはお金がないとしても、子育てに資するような、遊具というよりは子どもが遊べる場所だというのを目指していくのは大事だと思います。そういう場所には当然お年寄りも集まってくると思うので、そういうのも含めた良い場所になっていけばいいなとは思っています。

○質問者A

私の家は旧本郷第一小学校跡地のすぐ近くで歩いて百何歩ですが、私は現職のときに本郷第一小学校で勤めました。そういうこともあり、旧本郷第一小学校跡地は私にとって非常に大事なところですよ。

跡地はあんなに広い遊び場なのになぜ子どもが来ないのかと思っていますが、その理由は、あそこが柔らかい草地で自転車遊びができないからだとは思っています。自分が小学校の頃のことを思い出すと、一番楽しかったのは自転車乗りで、みんなで一緒に自転車で遊んだのが大きな思い出になっています。地面が硬いとゴムボールを使った野球みたいなこともできませんでした。以前私が跡地の地面を調べてみたところ、大体10センチくらい下の部分は昔の校

庭の地面でした。なので、10センチくらい削ってもらえれば硬い地面が出てきて、そこで子どもたちは自然に自転車遊びをやるようになるのではないかと考えています。今でも少し工夫をすれば子どもたちが遊びに来る環境は作れるのではないかと考えています。

地面を出してもらいたいというのが私からの要望です。

○質問者G

私は本郷第一小学校出身です。

今日の資料にもある通り、今、旧本郷第一小学校跡地では、町民有志の方々が本当に一生懸命、夏に水遊びのイベントをやってくださっていて、子どもがすごく楽しく遊んで、かつ、西陵高校の子たちがボランティアで来てくれていました。私は塾講師をしています、西陵高校が今年ひとクラス減るといような状況になっていて、年々このまま減っていくと、西陵高校の存在自体も危うくなってくると思っていて、町にある唯一の高校がなくなるというのは本当に致命的で、その西陵高校の生徒も残しつつ、子どもたちが本郷に生まれて良かったと思えるところをなくしてしまうのは、すごく残念という思いしかありません。

放課後児童クラブにも入れない、家にも保護者の方がいなくて帰れないという子どもたちが本当にどこに行けばいいかわからない、冬休みや夏休みは役場で勉強会などをやっていますが、それでも日数が足りなくて、でも遊ぶところがない、さらに、年々暑くなってる中で外でも遊べないとなったときに、屋外だけではやはり賄えないというところもあるので、大変な額を払って施設を作るといのも必要なことだとは思いますが、イベントなど、若い人やいろいろな方がやりたいことを叶えられる場所であってほしいという思いはすごくあります。私も本当はこの空き地でビールフェアのようなイベントをやりたいという夢があります。せと市のような本郷ならではのものがどんどんなくなっていってしまうのはすごく悲しいので、予算ありきではあるとは思いますが、何か良い方向で、子どもたちだけではなく、いろいろな方の思い出とともに、何か残せるような形で考えてほしいと思います。

○質問者H

私もこの旧本郷第一小学校跡地の利活用の、いわゆるファンとして、子どもに素晴らしいものを残してあげたいという、そういうことで関わってきた一人です。

今日、町民の皆さんから質問や意見が出ていますが、それに対して、ただ聞くだけの今の進め方は、私は少し不親切ではないかと考えています。せつかく町長、副町長が来られています。特に副町長は、旧本郷第一小学校跡地利活用検討委員会の当時の事務局をやっておられて、しっかり経緯を知られていて、現在副町長の立場ですから、町民の皆さんの声を聞いて、今日の時点でお返しできるものは、ぜひ生の声でお返ししてほしいです。

Fさんからもありましたが、私も前回の振り返り資料を見て、十分な内容・事実になっていないのが本当に心配でもありました。

ぜひ今まで出た町民の声を聞いて、町長なり副町長なり、生の声でお返ししていただけないでしょうか。まったく伝わらないです、町が何を考えているのか。お願いしたいと思います。

○町（町長）

本当にいろいろなご意見、生の声を聞かせていただきました。

この点に関しては本当に時間がかかっていますから、これからまたそんなに時間をかけてやろうとは我々執行部も思っておりません。なるべく早い時期に形をお示ししてご理解をいただいで進めていきたいという思いであります。

いろいろなお話をいただき、できれば全て盛り込みたいと思いますけれども、できることとできないことはあろうかと思えます。それも含めて、この次の段階に進んだときにはお示しをして、ご理解をいただいで、なるべく早くこの旧本郷第一小学校跡地を有効利用するように町としても思っております。その節にはまたご意見をいただきながら進めますので、どうぞよろしくお願いをしたいと思えます。

本日は誠にありがとうございました。

○質問者 I

資料 2 について確認いただきたいところがあります。真ん中の土木工事概算工事費の合計が合っているかどうか、一度確認してもらいたいです。私の計算間違いでしたらすみません。

それから資料 3 について、前回町民懇談会の振り返りということで、結構ご意見がありました。それに対して町担当部署からは、どのように回答や改善をしていくのかということをご説明いただければ良かったと思えます。

○町（副町長）

副町長の鈴木と申します。

第 2 回町民懇談会の振り返りについて、どういった検討をされたのかというお話ですが、前回、11 月 27 日の懇談会でご意見をいただいで、その後全庁的に調整をさせていただき、各セクションで意見を持ち寄りながら検討した結果、町長も申し上げましたが、一度立ち止まって整理させていただきたいという結果に至ったところです。こども園の話などいろいろご意見をいただいでおりましたので、これについては次にまたご説明するときにお話させていただきたいと思っております。

今はまず立ち止まって、状況を整理させていただきたい。皆さんの意見をいろいろいただいで、その後にそれを活かしてまいりたいと考えているところでございます。

○町（建設水道課）

資料 2 の土木工事費について、計算を間違えているのではないかという指摘がございましたが、再度確認した結果、合っておりますのでご了承願います。

○質問者 D

先ほどの意見に何点か追加します。

今日の資料にもありますように、水遊びなど、旧本郷第一小学校跡地で開催したイベントで、私もマルシェの主催者として何回か関わってきました。今は何もない状態なので余計にそうなのですが、本当に広すぎて、たくさん店舗や人を集めてもポツンと感がすごいので、跡地の利活用の実証実験も兼ねてマルシェを開催したということもありますが、今の半分くらいのスペースでマルシェやせと市は収まると私は思っています。

もう一つは、本郷学園というふうにかえたときに、後期課程のほうの建物も相当古くなっていて、築 50 年近く経っていると思うのですが、だんだん建て替えや改修が必要な時期に入

ってくると思います。その建物をどうするかという検討がなされているかどうかも疑問です。本郷学園というふうに考えるのであれば、後期課程の建物で足りない部分、今の建物を壊して前期課程の校庭に建てるということであればまだ話はわかりますが、後期課程の建物を全く検討しないままこども園を校庭に建てるという議論は、そういう意味では反対です。

その議論がなされている上で、この公園が計画されているのであれば納得できると思っています。私も9年くらいずっと跡地の利活用に関わっていて、子どもや保護者にもたくさん参加してもらってワークショップや実証実験を重ねてきました。立ち止まるということなので中止ではないとは思いますが、先ほどから皆さんが仰っているように、夏は暑いし冬は寒くて遊ぶ場所がない子どもたちがたくさんいます。なので、屋内施設はぜひ作っていただきたいと思っています。今までずっと関わってきてくれた人たちに、全く無しとは言えないと思うので、ぜひそこは、屋内施設も含め検討していただけたらありがたいと思います。

○質問者B

次回の町民懇談会は何月頃を予定されていますか。

○町（副町長）

基本設計等に関する懇談会は今日で終わります。

今日いただいた意見につきましては、早急に内部でよく検討させていただき、こういった形が良いかを示すということになりますけれども、明確にいつとは申し上げられないので、そこはご理解賜りたいと思います。

とにかく内部ではきっちり揉んでいきたいと思っています。

9. 閉会

以上